



とよだ しげる
豊田 茂

〔一般質問〕 令和4年第2回定例会より

いばらき沿岸部サイクリングルート構想について



本県は、太平洋に面し南北方向に190キロに及ぶ沿岸部を有しております。そのほぼ中央に位置する大洗を起点に、北部域では優れた景観を持つ変化に富んだ岩礁海岸や、国の天然記念物であるイブキの群生地帯、県の天然記念物に指定されているウミウの飛来地があります。一方で南部域は大洗から神栖まで続く長大な砂浜海岸でカーフェリー基地の茨城港や堀込式港湾として日本でも有数の鹿島港のほか、巻網漁港の基地である波崎港があります。鹿嶋市大小志崎のハマナスは国の天然記念物でもあります。

また、様々な史跡・名勝・天然記念物が分布しており、六角堂や県立五浦美術館などの文化施設、ひたち海浜公園やアクアワールド県大洗水族館をはじめ、18か所もの海水浴場があり、季節によって海水浴・サーフィン・釣り・磯遊び・キャンプなど県内外から多くの人々に利用されております。さらに、近年は、映画やCM、テレビドラマのロケ地としても利用されることが多いと聞いております。

その魅力豊かな観光資源である沿岸部を、なぜ今までサイクリングルートとの結びつきで語られなかったのか、改めて考えるきっかけがありました。令和2年度末に開通した福島県いわき市の「いわき七浜街道」という53キロのサイクリングルートを実際に走ったことです。まさしく海岸線を、潮風を受けながら周囲の景観を堪能しました。本当に素晴らしいルートでした。この時「サイクリング王国いばらき」を真に実現

するためには、沿岸部のルートは必要不可欠ではないかと思いを新たにしました。

「いわき七浜街道」の整備を契機に、いわき市・高萩市・北茨城市の3市でルート整備の機運が高まれば、福島県と県北地域とをつなぐルートが実現に近づきます。既に、大洗から日立までは約95キロの「大洗・ひたち海浜シーサイドルート」が整備されているので、これと接続することで、東北から関東までの沿岸サイクリングルートが実現いたします。

さらに、鉾田市・鹿嶋市を通り神栖までつながれば、本県約190kmの海岸線をしまなみ海道に負けない風光明媚なルートとして全国に、ひいては世界にアピールできるのではないかと考えます。

また、NEXCO東日本では、北関東三県内の高速道路が定額で乗り降り自由となるETC車限定の「北関東周遊フリーパス」を発売しております。観光客の往来が活発化し、これら内陸県からの関心が高まれば、ルートが完成した暁にはサイクリストまで取り込むことができるでしょう。彼方まで広がる水平線を臨むルートは、彼らに海への憧憬と大きなインパクトを与えるのではないのでしょうか。構想実現に向け、ノウハウのある県のリーダーシップが必要です。地域の機運醸成とその手助けをしていただきたいと提言いたします。

以上を踏まえ、いばらき沿岸部サイクリングルート構想についての知事のご所見をお伺いいたします。

いばらき沿岸部サイクリングルート構想についてお尋ねいただきました。

私は、本県の観光戦略について、他地域との差別化を図り、国内外から多くの方々を呼び込めるコンテンツを形成していくうえで、本県の恵まれた自然環境を活かしたアウトドア資源の磨き上げが最も有効と考えております。

中でも、国内外で人気の高まりが見られるサイクリングについては、全国第2位の道路延長を誇る本県において、様々な展開が可能であることから、快適で安心・安全な環境の整備に注力してまいりました。

その結果、「つくば霞ヶ浦りんりんロード」については、2019年に国内初のナショナルサイクリングルートの一つに指定され、同ルートの昨年度の利用者数は、コロナ禍で観光需要が減退する中であっても、前年比5パーセント増の11万人となるなど、着実に評価が高まっております。

このような機運を逃さぬよう、本県の美しい海岸線と県内屈指の観光スポットを巡る「大洗・ひたち海浜シーサイドルート」や、四季折々の姿を見せる里山の景観と、起伏に富んだ勾配を楽しむことができる「奥久慈里山ヒルクライムル

ート」など、地域の強みとなる特徴を活かしたサイクリングルートの整備を進めているところであります。

また、同じくアウトドア人気を牽引している「キャンプ」とサイクリングを組み合わせるなど、魅力ある複合的な観光プランを創出し、本県の観光誘客のキーコンテンツに育ててまいりたいと考えております。

議員ご提案の「いばらき沿岸部サイクリングルート」につきましても、どこまでも続く美しい海岸線を満喫してもらえる魅力的なルートとなり得るものであり、安全で快適に通行できる環境の確保や地域の皆様の理解など、クリアすべき課題はありますが、実現すれば誘客が期待できる新たな観光コンテンツになると考えております。

このため、具体的にどのようなルートの設定が可能で、どのような形で地域振興に繋げていくかなど、関係する市町村の意向等も確認しながら、これらの課題について前向きに検討を進めてまいります。

県といたしましては、引き続き、本県の強みであるアウトドア資源をさらに磨き上げ、県内全域においてサイクリングを一層推進し、サイクリング王国いばらきの実現に全力で取り組んでまいります。

A

大井川知事